かたの☆☆市議会だより

2016/8/1　第181号

初めての選挙にドキドキ・ワクワク

9月議会よりライブ中継が始まります！

目　次

2　議会のあらまし
3－7　一般質問
6－7　委員会視察レポート
8－9　議会で決めたこと
10　閉会中の主な委員会活動

■かたの市議会だより　編集＝広報委員会　発行＝交野市議会
〒576-8501　大阪府交野市私部１丁目１番１号　TEL 072-892-0121　FAX 072-893-1130
ホームページ　http://www.city.katano.osaka.jp/　メールアドレス　gikai@city.katano.osaka.jp

インターネット議会中継はこちら
(QRコード)

平成28年 6月議会が開かれました

今議会は、6月6日から24日の19日間を会期として開かれました。

6月6日初日は「人権擁護委員の推薦」など2件の諮問を適任とし、「27年度一般会計繰越明許費繰越計算書」など7件の報告を受け、「交野市における政務活動費のネット公開を求める請願」を不採択、「議会基本条例の一部改正」を可決としました。

また、「専決処分事項報告（27年度一般会計補正予算（第8号））」など10議案を総務文教常任委員会に、「専決処分事項報告（税条例の一部を改正する条例）」など11議案を都市環境福祉常任委員会に付託しました。

20日～22日には、市政全般に対する一般質問（3～7ページ参照）を行いました。

最終日24日は、2常任委員会の各委員長から付託案件の審査報告が行われた後、採決を行い、2常任委会に付託されていたすべての議案を承認又は可決しました。その後、追加上程された「議会会議規則の一部改正」を可決しました。最後に「議員の派遣」並びに議会運営委員会及び2常任委員会の「所管事務調査」を決定し、今議会は閉会しました。

（会議の結果は8～9ページをご覧ください。）

賛否の分かれた案件の議決結果	賛否の状況（○賛成　×反対）														
	公明		共産			無所属			市民		自民		維新		公明
案　件　名	新	三浦	中上	藤田	皿海	山本	松村	前波	野口	久保田	雨田	片岡	黒瀬	岡田	友井
（議案第46号）交野市補助金等評価審査委員会条例の制定	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
（議案第48号）交野市立幼保連携型認定こども園条例の制定	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
（議案第49号）交野市立市民ふれあい館設置条例を廃止する条例	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
（議案第50号）交野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	
（議案第54号）訴えの提起	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
（議案第57号）平成28年度交野市国民健康保険特別会計補正予算（第１号）	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※1
（請願第１号）交野市における政務活動費のネット公開を求める請願	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×※2

※公明は公明党、共産は日本共産党、無所属は会派無所属、市民は市民クラブ、自民は自由民主党、維新は大阪維新の会です。

※1 友井議員は議長として立場上、採決には参加していません。

※2 可否同数であったため、議長において可否の採決を行ったものです。

大阪維新の会

黒瀬　雄大

岡田　伴昌

施設や事業をコンパクトにまとめて、質を高めよう　ほか

人口減少・少子高齢化を迎える中で、大阪維新の会は、既存の事業や施設をコンパクトにまとめて、質を高めていこうと呼びかけました。具体的な質問は次のとおりです。

こどもを取り巻く環境について

問　四條畷市が療育施設や子育て支援センターを統合して、平成28年4月から児童発達支援センターを作りセンター化した。当市のこどもゆうゆうセンターのセンター化への取り組みは。

答　（原状の説明のみで、取り組みについての答弁はなし。）

要望　児童福祉法では各市最低1ヶ所のセンター設置を求めている。本市でも児童発達支援センターを設置しましょう。

問　他市で問題となった組体操、とりわけピラミッドについて、本市での実施状況は。

答　小学校で全校実施。段数は5段から7段。事故報告はない。

要望　安心した。ある程度のリスクがあることは避けようが無いが、きちんと対策してほしい。

住宅施策とまちづくりについて

問　市営住宅の件数及び家賃は。

答　築後60年経過した市営住宅が8軒。平均家賃は1600円。

問　第二京阪沿道での事故が多いデータがあるが、安全対策は。

市営住宅

答　事故が多発する箇所に対し、路面標示やカーブミラー、車どめ設置などの対策が事業者により行われた。

要望　市民を事故に巻き込ませるようなことのないよう地元警察に限らず、国とも連携し、住民目線による対策などを進めていただきたい。

市のプロモーション戦略について

問　先日交野市で「校庭に東風吹いて」という映画の撮影が行われ、場所の選定から協力した。その際、情報課、みんなの活力課、土木建設課などさまざまな部署で相談が必要だった。たらい回し、縦割り行政がある。シティプロモーションとは単に考え方だけの問題ではないと考えるが、市の考えは。

答　情報戦略は、単に見せ方のみを示すものではなく、見せるための手段、実現するための取り組み体制などを示すもの。貴重なチャンスを逃すことなく、効果的なシティプロモーションに向けた取組みを進めてまいりたい。

要望　考え方だけではなく、その組織体制についても、窓口を一本化するなどの取り組みも進めていただきたい。

その他の質問

第三給食センターの跡地利用、幼稚園送迎ステーション、児童虐待、いじめ、こどもとスマートフォン、SNSとの関わり、部活動、空き家対策、府営住宅の移管等について質問を行いました。

会派無所属

前波　艶子

安心・安全なまちづくりについて・交野市環境基本計画について

問　平成24年に策定された交野市環境基本計画は、市と市民と事業者3者のパートナーシップにより良好な環境を保持し、環境に関する総合計画基本構想を具現化する重要なものであるが、これを有効に進めていくための市長の思いは。

答　様々な団体がこの交野市における環境保全の活動に取り組んでいただいていることには深く感謝をしている。その中で、市として行えることは、条例規制、団体の活動支援、そして情報発信の3つの関わりであると考えるが、こうした3つの関わりについては、全庁的にもしっかりと意識したうえで、市が担うべき役割を十分踏まえ、環境施策を進めていくことが基本姿勢だと考える。

日本共産党

中上さち子

藤田　茉里

皿海　ふみ

地震に強いまちづくり　避難所確保と減災について　ほか

問　熊本地震では想定を超える住民避難が起きたが、本市の現状と対応策は。

答　最大の避難者数として生駒断層帯地震の６３９１人を想定。上回る避難者対応は安全な地区集会所を避難所として開設、風水害のみの避難所も耐震化対策が出来れば指定したい。

問　住宅耐震化が進んでいない17％の世帯の避難者数は、風水害の避難所収容人数を合わせた７５７１人でも足りない。では、集会所の耐震化状況は。

答　集会所の耐震化工事は過去５年間で３施設。

要望　集会所の耐震化状況を市は把握していない。今後、耐震化の促進計画とそれへの補助増額を求める。

問　また、経済的負担を抑える部分的な耐震補強策として防災ベッドや感震ブレーカー設置等があるが補助の考えは。

答　今のところ補助予定はないが、耐震対策の普及・啓発活動を行いたい。

耐震化工事完了の私部会館

高齢者等の外出支援について

問　路線バスとゆうゆうバスについて、市の考え方が４月に報告された。ゆうゆうバスは「機能的には確保できている」として、５年程度は現状維持としているが、現在の積み残しの状況は。

答　平成27年度、倉治郡津コースで172人、星田コースで89人の合計261人が乗車できなかった。

問　積み残しも多く、コースが長すぎて利用しにくいなど改善の要望も多い。利用者や市民のニーズ調査を行うべきと考えるが。

答　現状とニーズの把握は必要と認識している。

要望　高齢者をはじめ市民が利用しやすい公共交通の充実にむけ、検討を進めてほしい。

農業振興について

問　藤が尾の農産物直売所が閉鎖された。今後の対応は。

答　新たな直売所の開設や農産物の販路拡大にむけ、農業団体と連携し、支援していきたい。

雇用促進住宅について

問　安倍内閣の閣議決定で平成33年度までに雇用促進住宅を廃止するとされている。市が買い取り利活用している事例もあるが、私部と倉治にある住宅についてどう考えているか。

答　市は譲渡を受ける事は考えていない。セーフティーネットに係る課題の中で、担わなければならない状況が出てくれば検討すべきであると考える。

要望　市民のくらしがかかった問題と認識し、適切な対応をして頂きたい。

公立幼児園民営化に反対

問　障がい児の受け入れ数が公立より民間は少ない。何故違いが生じるのか。

答　公立も民間も正当な理由以外は拒んではならない。できる限りの利用調整を行っている。

意見　民間は公立より人材確保や施設整備予算に困難がある。その改善がないまま民営化をすすめることは問題である。

その他の質問

介護保険の総合事業について

会派無所属

松村　紘子

星田北エリアの開発について

問　少子高齢化のなかで試算１０００戸を超える巨大宅地を開発するニーズについて

答　マンションメーカーの進出意向が高いと聞いている。

問　人口増に伴う学校等公共施設への配慮について

答　現時点では決まっていないが、進捗状況に合わせて検討する。

意見　小学校・保育所などの公共施設を検討するとともに、市の算出する市債27億円の償還計画にそれらの支出を想定し含むべきである。

問　星田駅南の整備について

答　一体的な整備は道路やロータリーの規模から困難である。

要望　シティプラザ構想のために購入し現在駐車場となっている市所有の土地を利用して、星田出張所・交番などの公共施設を駅前集約するよう要望する。

市民クラブ

野口　陽輔

久保田　哲

将来のまちづくりについて 公共施設を多目的に活用すべき　ほか

問　将来、人口減少、少子高齢化などが予測されており、社会経済情勢の変化からも今後の公共施設の需要が変化していくことと思われる。こうした中で施設の利用を多目的に活用することが、市民ニーズに応えるとともに、市としても財政面的効果もあると考える。現在、交野市公共施設等総合管理計画の策定をされておられるが、公共施設の多目的な活用についてどのように考えておられるのかをお聞かせいただきたい。

答　公共施設等総合管理計画は、公共施設等の全体を把握し、将来のまちの姿も見据えながら更新などを計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化とともに、最適な状態で施設を保有、運営、維持するための全体的な取り組みを推進し、時代に即したまちづくりを行っていくためのものである。公共施設の多目的な活用は、施設利用者にとっても利便性を高めることが考えられる。今後の公共施設のあり方を検討する上で、多機能化や複合化、またそれに伴う安全面の確保等も考慮しながら、合理的な再配置を検証していく必要があると考える。公共施設等総合管理計画やその後の個別の計画の策定におきまして、こういった観点を考慮し、あらゆる角度から現状を把握し、最適な公共施設の配置を実現できるよう取り組んでまいりたいと考えている。

道路照明

道路照明のＬＥＤ化を計画的に推進すべき

問　周辺各市においては道路照明のＬＥＤ化が進んでいるようである。交野市においては、過去の質問では灯具交換などのタイミングでＬＥＤ化への変更を実施しているとの答弁をいただいているが、防犯灯のＬＥＤ化が終了した後には、道路照明についても計画的に変更すべきと考えるが市の考えをお聞かせいただきたい。

答　健全に稼動している水銀灯を交換することとの費用比較から、灯具交換時にＬＥＤ化するといった方針で進めてきた。議員のご質問にもありますように全国的にＬＥＤ化が進んでいる。またＬＥＤ照明は電力消費が少ないことなどからコスト縮減が当然期待できるものである。そのような状況を勘案し、議員のご提案にありますようなリース方式による整備も含め検討し、効果的なＬＥＤの整備、運用ができるように図ってまいりたい。

会派無所属　山本　景

交野市役所による過去の土地取引を徹底追及する

問　野菜畑になった3億円の市有地について

答　管理が十分でなかった深く反省

問　農地の公共施設駐車場への無許可転用について

答　大阪府と調整協議

問　農地の職員駐車場への無許可転用について

答　職員の処分は考えていない

問　公務員組合・医師会・歯科医師会による公共施設無償利用について

答　行政財産目的外使用料の見直しの中で対応

問　土地開発公社が不動産鑑定なしに購入した土地について

答　ただちに背任にあたると断定できない

意見　適切な価格で購入できているか調査すべき

問　大部分が保安林指定されている1700万円の土地の購入について

答　不動産鑑定士が評価

意見　値段のつかない保安林を宅地開発可能として鑑定しているのはおかしい

自由民主党

片岡　弘子

雨田　賢

農業振興について　ほか

問　農業振興の一つとして藤が尾地区の直売所が5月末をもって終了いたしました。市として今後の農産物の販路確保について、どのようにお考えなのかお聞かせください。

答　高齢化率の高い山手地域の集会所の敷地を活用し、顔が見える関係により農産物販売を行う計画でございます。また農産物の販路確保とあわせて、地域の身近な集会所において、農産物の販売を考えている。

農とのふれあいツアー

要望　高齢化や担い手不足が続いている交野の農業ではありますが、最近、若い農家の方が頑張っておられます。交野の農業、田園風景を守っていくためには、こういった新しい動きをまち全体でサポートし、さらにもっと多くの若手が農業を担っていけるような農業振興策が必要だと思います。

学校図書館支援事業について

要望　学校図書館を支援する事業を継続していただくことで、子供たちが本に触れ読書に親しむことが学校図書でしっかりと身につければ、読書意欲が高まり学習力の向上にもつながるのだと思います。今、交野市内の中学生は大変落ちつきがあり、大阪府のチャレンジテストでも学力がアップしていると聞いております。学力がアップすることで、交野は教育が充実している、交野で子供を育てたいと言っていただくことが、交野の魅力向上ではないでしょうか。

星田北地区・星田駅北地区におけるまちづくりについて

問　同エリアの道路ネットワークは、このまちづくりにとって非常に重要である。具体的な内容をお聞かせください。

答　具体的には、府道18号からの南北軸の機能強化、星田駅前線や交野中央線の整備、星田駅北側の駅前広場の整備の3点が挙げられる。最大の課題は星田駅前線を府道18号まで延伸することで、関係地権者のご理解とご協力が必須である。現在、国、NEXCO、大阪府、枚方市、警察署など関係機関との協議を始めており、実現に向けて着実に協議を進めてまいります。

要望　国と府の連携及び協力が必要で、年度ごとの進捗に合わせたタイムリーな働きかけと専任体制のさらなる強化を行っていただきますよう要望する。

財政規律について

要望　将来世代に負担を先送りしないことを基本とし、収入と支出の均衡や健全化判断比率の目標設定などについて、明確な評価基準を明文化する財政運営基本条例の導入を要望する。

その他の質問

・地域活性化と産業活性化（体験型の魅力発信事業について）

総務文教常任委員会視察レポート（5月16、17日）

・1日目　宮城県多賀城市
・2日目　宮城県石巻市

視察テーマ

・減災への取り組みについて　ほか（多賀城市）
・震災復興について　ほか（石巻市）

公明党

三浦美代子

新　雅人

友井　健二

職員力のアップについて　ほか

問　職員数は以前に比べて少ない。少数精鋭とは言え、行政ニーズが増加する一方で職員力の限界にどう取り組むのか。

答　３つの壁がある。職員の意識改革、機構改革、民間活力の導入を連動させ、改革に結びつけていきたい。

給食について

問　新給食センターがオープンしたが、今後の食物アレルギー対応についての考えは？

答　食物アレルギーの児童生徒に対し、きめ細やかな対応が求められると考える。しかし初めから食物アレルギーの7品目全ての対応は困難であると考えているが、順次取り組んでいきたい。

新学校給食センター（おりひめ給食センター）

待機児童解消について

問　これまで様々な手立てを講じて頂いているが、待機児童は一向に減らない。小規模保育事業を積極的に推進すべきだと考えるが。

答　保育ニーズの対応のため、小規模保育事業の展開を含め、あらゆる方策について検討する。

予防ワクチンについて

問　新生児へのB型肝炎ワクチンの定期接種化への取り組みは。

答　本年10月実施に向けて、広報活動および接種体制の調整など速やかに進めていく。

問　高齢者の肺炎球菌ワクチンの接種率が全国的に低いが本市の取り組みは。

答　本市の接種率は全国平均より高いものの今後は定期発送物等の発送の機会を捉えて、接種推奨を行うなど検討していきたい。

危機管理時の対応について

問　危機管理のひとつに業務継続計画の策定が国から求められているが本市では未だ策定できていない。本市の取り組みは。

答　各課からの回答が出そろったところであり、今後、これを精査して災害対策業務の優先順位や時間軸とも調整を行い、業務継続計画を策定していく。

問　４年前のゲリラ豪雨の被害をうけて、市ではどのように取り組んでいるのか。

答　ポンプ設置箇所のかさ上げ、府道久御山線付近の貯留施設の新設、その他、市内各所における河道断面の確保に向け、点検・改修等実施してきた。未着手の地域についても効果的に結果をもたらせる施策を実行していきたい。

コミュニティバスについて

問　このたび高齢者の外出支援は5年程度現状維持との報告を頂いたが、根拠が分からない。他市はどんどん検討結果を実現している。交野市は何を検討しているのか。早急に構想をつくるべきと考えるが。

答　ロードマップの策定を行う。

都市環境福祉常任委員会視察レポート（5月18、19日）

・1日目　富山県黒部市
・2日目　富山県富山市

視察テーマ

・下水道バイオマスエネルギーについて　ほか（黒部市）
・コンパクトシティについて　ほか（富山市）

総務文教常任委員会（６月９日）　10議案を審査

概　　要		委員会結果
議40号	歳入歳出それぞれ7億3,121万６千円の増額補正及び繰越明許費の追加補正（公有財産購入費　ほか）について	承認◎
議44号	歳入歳出それぞれ100万円の増額補正（災害見舞金）について	承認◎
議45号	職員の職務の執行に関する不正な要望等及び不正な言動を伴う要望等がなされた場合の対応等に関する必要な事項を定めることについて	可決◎
議46号	本市が交付する補助金等に関し評価審査を行うにあたり、附属機関を設置することについて	可決○
議47号	交野市公共施設等総合管理計画の策定のため、附属機関を設置することについて	可決◎
議49号	市民ふれあい館（東幾野ふれあい館）廃止に伴う条例の廃止について	可決○
議50号	地方公務員法の一部改正に伴い、等級別基準職務表を定めることについて	可決○
議51号	学校教育法の一部を改正する法律の施行に伴う厚生労働省関係省令の整備等に関する省令において放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部が改正されたことに伴う所要の改正について	可決◎
議54号	損害賠償請求事件に関する訴えの提起について	可決○
議56号	歳入歳出それぞれ5,816万９千円の増額補正（高齢者支援臨時福祉給付金　ほか）について	可決◎

都市環境福祉常任委員会（６月９日）　11議案を審査

概　　要		委員会結果
議39号	地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う所要の改正について	承認◎
議41号	歳入予算の補正（一般会計から国民健康保険特別会計への繰入）について	承認◎
議42号	繰越明許費の追加補正（倉治１丁目地内汚水本管緊急補修事業）について	承認◎
議43号	歳入歳出それぞれ702万６千円の増額補正（介護給付費準備基金積立金）について	承認◎
議48号	本市に幼保連携型認定こども園を設置するための必要な事項を定めることについて	可決○
議52号	土地改良事業（ため池等整備事業（松宝寺池地区））計画の概要の策定について	可決◎
議53号	私市幹線汚水貯留槽設置工事に係る変更契約の締結について	可決◎
議55号	損害賠償請求控訴事件に関する和解について	可決◎
議57号	歳入歳出それぞれ305万円の増額補正（国民健康保険の広域化に向けたシステム改修委託料）について	可決○
議58号	繰越明許費の追加（交野市流域関連公共下水道事業認可変更業務）について	可決◎
議59号	歳入歳出それぞれ3,396万５千円の増額補正（介護給付及び地域支援事業費に係る国・府補助金等返還金）について	可決◎

※1　請願の要旨

要　　旨	
請１号	今般、働く時間の多様化などにより市役所に出向き政務活動費を市民として調べることが困難な方も多く見られる。勤務時間外でも見ることができることの配慮、身体的・経済的に市役所で調べることが困難な市民にも配慮し、交野市の全市議会議員の政務活動費の使途についてインターネットでの公開を求める。

※本会議・委員会結果の◎は満場一致、○は賛成多数です。

平成28年第２回議会定例会（６月６日～６月24日）

案　件　名		付託委員会	本会議結果
諮１号	人権擁護委員の推薦	－	適任◎
諮２号	人権擁護委員の推薦	－	適任◎
報６号	平成27年度交野市一般会計繰越明許費繰越計算書	－	報告
報７号	平成27年度交野市一般会計事故繰越し繰越計算書	－	報告
報８号	平成27年度交野市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書	－	報告
報９号	平成27年度交野市水道事業会計継続費繰越計算書	－	報告
報10号	交野市土地開発公社の経営状況	－	報告
報11号	交野市体育文化協会の経営状況	－	報告
報12号	交野市水道サービス株式会社の経営状況	－	報告
議39号	専決処分事項報告（交野市税条例の一部を改正する条例）	都市環境福祉	承認◎
議40号	専決処分事項報告（平成27年度交野市一般会計補正予算（第８号））	総務文教	承認◎
議41号	専決処分事項報告（平成27年度交野市国民健康保険特別会計補正予算（第３号））	都市環境福祉	承認◎
議42号	専決処分事項報告（平成27年度交野市下水道事業特別会計補正予算（第４号））	都市環境福祉	承認◎
議43号	専決処分事項報告（平成27年度交野市介護保険特別会計補正予算（第３号））	都市環境福祉	承認◎
議44号	専決処分事項報告（平成28年度交野市一般会計補正予算（第１号））	総務文教	承認◎
議45号	交野市職員の公正な職務の執行の確保に関する条例の制定	総務文教	可決◎
議46号	交野市補助金等評価審査委員会条例の制定	総務文教	可決○
議47号	交野市公共施設等総合管理計画策定委員会条例の制定	総務文教	可決◎
議48号	交野市立幼保連携型認定こども園条例の制定	都市環境福祉	可決○
議49号	交野市立市民ふれあい館設置条例を廃止する条例	総務文教	可決○
議50号	交野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	総務文教	可決○
議51号	交野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	総務文教	可決◎
議52号	土地改良事業計画の策定	都市環境福祉	可決◎
議53号	工事請負変更契約の締結（私市幹線汚水貯留槽設置工事）	都市環境福祉	可決◎
議54号	訴えの提起	総務文教	可決○
議55号	訴訟の和解	都市環境福祉	可決◎
議56号	平成28年度交野市一般会計補正予算（第２号）	総務文教	可決◎
議57号	平成28年度交野市国民健康保険特別会計補正予算（第１号）	都市環境福祉	可決○
議58号	平成28年度交野市下水道事業特別会計補正予算（第１号）	都市環境福祉	可決◎
議59号	平成28年度交野市介護保険特別会計補正予算（第１号）	都市環境福祉	可決◎
請１号	交野市における政務活動費のネット公開を求める請願 ※1	－	不採択
議員６号	交野市議会基本条例の一部を改正する条例	－	可決◎
議員７号	交野市議会会議規則の一部を改正する規則	－	可決◎
	議員の派遣	－	決定
	議会運営委員会の所管事務調査	－	決定
	常任委員会の所管事務調査	－	決定

※諮は諮問、報は報告、議は議案、請は請願、議員は議員提出議案です。

議会改革委員会

議決権の
拡大について

広報委員会

・議会報告会の
方向性について
・議会だよりの
充実について

議会運営委員会

・議会基本条例の
改正について
・政務活動費の
あり方について
ほか

全員協議会

「補助金等の
あり方に関する
ガイドライン」の
策定について
ほか

都市環境福祉常任委員会

市民創造の森の
調査について

トピックス

・熊本地震に対して
市議会より義援金を
送りました。

・全国市議会議長会より
20年議員在職表彰を
受けました。

平成28年第３回議会定例会の予定
～議会の傍聴にお越しください～

９月５日（月）～７日（水）　本会議（役員選出、議案上程・採決）
９月13日（火）　常任委員会
９月26日（月）～28日（水）　本会議（一般質問）
９月30日（金）　本会議最終日（委員長報告・採決）
※掲載している議会日程はあくまでも予定であり、変更の可能性があります。